

計算書類に対する注記（夢の丘拠点区分、医療施設賃貸事業用）

令和7年3月31日現在

1. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

◇建物、器具及び備品等：定額法

◇リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
→自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
→リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

2. 重要な会計方針の変更

特になし。

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は、以下のとおりになっている。

- 1 夢の丘拠点財務諸表（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）
医療施設賃貸事業
- 2 拠点区分資金収支明細書（別紙3（⑩））は省略している。
- 3 拠点区分事業活動明細書（別紙3（⑪））は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分にかかる国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は、以下のとおりである。

土地（運用資産）	62,067,761 円
建物（運用資産）	143,921,281 円
合 計	205,989,042 円

担保している債務の種類及び金額は、以下のとおりである。

設備資金借入金（1年以内返済予定額を含む）	23,776,000 円
-----------------------	--------------

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	取得価額	減価償却累計額	除却	当期末残高
土地（運用財産）	62,067,761	0		62,067,761
建物（運用財産）	343,821,957	161,356,676		182,465,281
構築物	9,762,250	9,719,348		42,902
器具及び備品	322,665	322,663		2
有形リース資産	1,500,000	1,500,000		0
その他の固定資産	50,000,000	50,000,000		0
合 計	467,474,633	222,898,687	0	244,575,946

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収還付法人税等			0
			0
合 計	0	0	0

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし